橋 梁 点 検 の ご 案 内

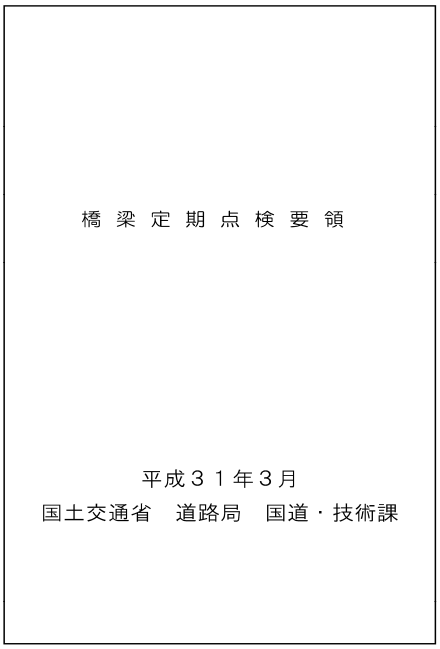
総合建設コンサルタント
共和コンサルタント株式会社

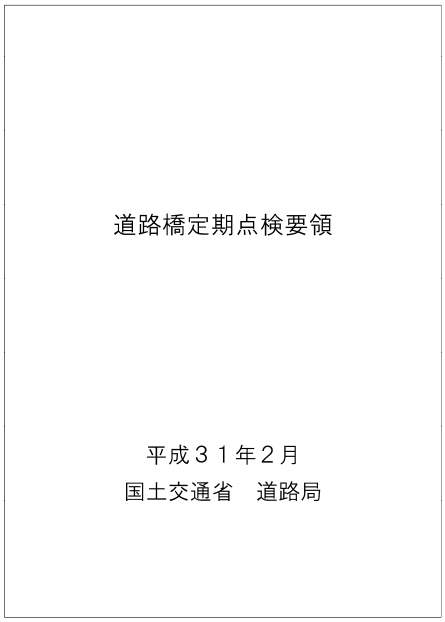
〒330-8528　さいたま市浦和区岸町 7-10-5
TEL048-829-2401（代表）
　　048-829-2404（直通）
FAX048-832-9552
http://www.kyowanet.jp
担当：営業部　横田、橋梁調査部　鈴木

1.橋梁点検の基準等

平成 26 年 3 月に道路法施行規則の一部改正が交付され、同年 7 月に施行されました。
具体的な内容は、国が定める統一的な尺度（Ⅰ～Ⅳ）により、橋長 2m以上の道路橋を 5 年に 1 回の頻度で近接目視による点検を行うこととなりました。

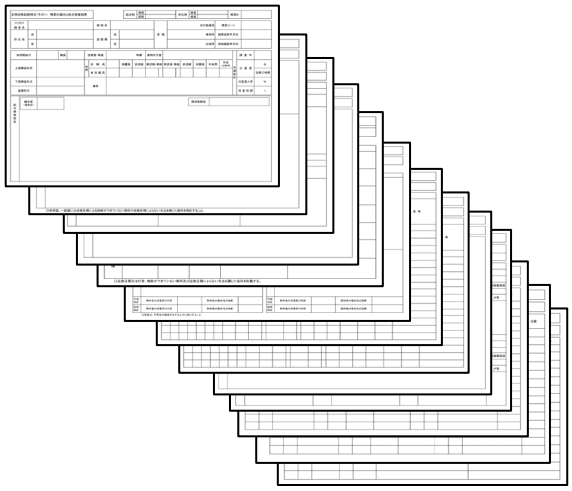
国管理も市町村管理も全て近接目視で点検を行いますが、国管理の橋梁は**「橋梁定期点検要領 H31.3　国土交通省　道路局　国道・技術課」**、市町村管理の橋梁は**「道路橋定期点検要領 H31.2　国土交通省　道路局」**により点検を実施しております。



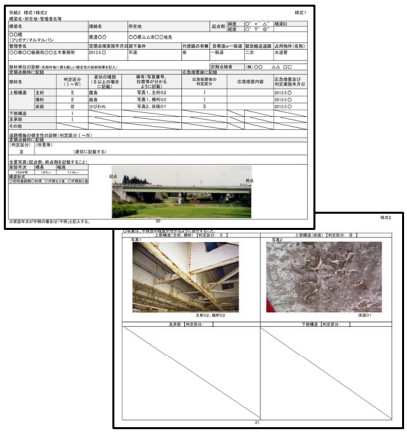


2.橋梁点検の点検調書

「橋梁定期点検要領」と「道路橋定期点検要領」では、作成する点検調書が異なります。国管理の橋梁定期点検要領では、点検記録様式（その 1）～（その 13）からなる点検調書を作成することになっており、市町村管理の道路橋定期点検要領では、様式 1～様式 2 の点検調書を作成することになっております。市町村管理の点検調書は非常に簡素化されており、維持管理資料としては情報量の少ない調書となっているため、共和コンサルタントでは**埼玉県が採用している点検調書**を作成し、納品しております。



点検調書（その 1）～（その 13）



点検調書（様式 1）～（様式 2）

埼玉県点検調書を使用する事で、損傷一覧表や現況写真、損傷図、損傷写真等、維持管理に必要な情報の把握が出来ます。

埼玉県点検調書（様式 1）～（様式 8）

3.橋梁点検の点検方法

橋梁点検の点検方法は「**近接目視**」が基本となっており、共和コンサルタントでは各橋梁に最適な点検方法をご提案致します。また、狭隘部の点検や新技術を活用した点検等の実績もあり、様々な点検方法に対応出来ます。

点検方法（従来方法）

【梯子による点検】

【リフト車による点検】

【点検車による点検】

点検方法（特殊機材）

【ゴンドラ点検車による点検】

【移動足場による点検】

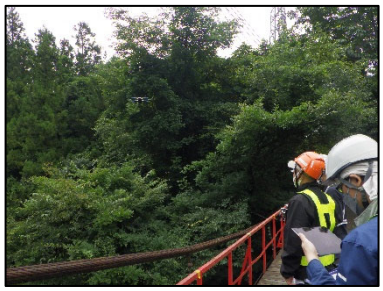
【ロープアクセスによる点検】

点検方法（狭隘部、新技術）

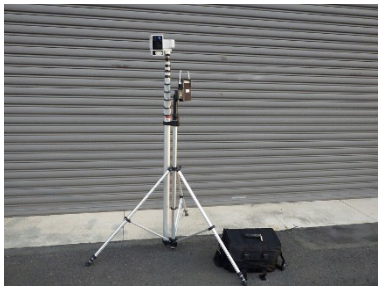
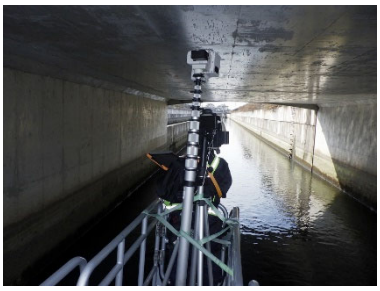
【狭隘部点検車による点検】

【ポールカメラによる点検】

【ラジコンカメラによる点検】



【ドローンによる点検】

【ポールカメラ+点検車による点検】

※令和５年度　水中ドローンの試行予定

令和４年度点検実績

	業務名	発注者	橋梁数	業務期間
1	令和4年度　橋梁定期点検業務委託（その3）	上里町	47橋	令和4年4月～令和4年9月
2	橋りょう点検業務（あさひ橋外）	日高市	2橋	令和4年4月～令和4年8月
3	小鹿野町橋梁定期点検業務委託	小鹿野町	45橋	令和4年6月～令和5年1月
4	越生町橋梁点検調査及び橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託	越生町	13橋	令和4年6月～令和5年2月
5	橋りょう定期点検及び長寿命化修繕計画策定業務	鶴ヶ島市	25橋	令和4年7月～令和5年3月
6	道路構造物維持工事（橋梁詳細点検業務委託）その４	本庄県土整備事務所	9橋	令和4年7月～令和5年2月
7	橋梁点検業務委託(R4)	熊谷市	240橋	令和4年7月～令和5年3月
8	令和４年度　橋梁点検業務委託	宮代町	33橋	令和4年8月～令和5年3月

4.おわりに

共和コンサルタントでは、現地点検作業（特殊作業以外）から点検調書作成まで全ての作業を社内技術者が行う事により、品質確保及び向上に努めております。また、埼玉建設コンサルタント技術研修協会の一員として、**「埼玉県橋梁メンテナンス研究会」**に所属しており、産官学の連携による道路橋の維持管理について検討・研究を行っております。